

進路便り(2月号)

～笹中生みんなで自分の進路を切り拓いていこう～

令和6年2月6日発行

校長 片山 富子
進路指導主任 吉田 真弓

私立一般入試の確認

2月10日(土)から私立一般入試が始まります。私立一般入試では、多くの高校で学力試験の他に面接試験もあります。校長先生や副校長先生に練習、指摘していただいたことを意識して臨んでください。ほとんどの高校が集団面接かつ短時間のため、過度に緊張する必要はありません。

なお、併願優遇で受験する人たちは、合格後の手続きについても注意するようにしてください。都立一般入試の合格発表まで入学金等の納付を待ってくれる高校もあれば、事前に一部の金額を納付しなければならない高校もあります。再度、家庭で入試要項を確認し、間違いのないようにしてください。

都立推薦入試合格発表

2月2日(金)に都立推薦入試の合格発表が行われました。都立推薦入試受検者は入試に向けて自己PRカードの推敲、個人面接の練習、面接ノートの作成、作文・小論文の練習などに取り組んできました。一般入試に向けた受験勉強と並行して取り組むことは本当に大変なことだったと思いますが、11月から準備してきたことは自分にとって一生の財産となります。都立推薦入試に向けた面接練習をとおして、この3か月間で誰もが大きく成長しました。都立推薦入試で合格に達しなかった人は、落ち込むのではなく自分の取り組んできたことに自信をもって、都立一般入試に向けて頑張りましょう。

都立一般入試の心得

2月21日(水)が都立一般入試です。この日を目標に受験勉強に取り組んでいる生徒が一番多いと思います。この日より前に進学する高校が決まる生徒も多くいるでしょうが、3学年全員の進路が決定するまで高校受験の雰囲気を保てるように皆で協力して学校生活を送ってください。「自分はもう合格したから関係ない」などと、一人でも自分勝手な行動をしたら、それはとても残念なことです。最後まで皆で支え合い、励まし合いながら、高校受験という大きな壁を乗り越えましょう。また、前号でも伝えましたが、進学する高校が決まったら、校長先生や副校長先生をはじめ、お世話になった先生方に報告とお礼の挨拶を自ら行いましょう。そして、一番感謝すべき人は、一番近くで支えてくれた家族の方々です。家族にも友達にも、感謝の気持ちを素直に述べられる人になってください。

都立一般願書取り下げ・再提出の確認

都立一般入試では2月8日（木）夜に発表される受検倍率を見て、願書を2月13日（火）に取り下げ、2月14日（水）に再提出することができます。しかし、一度取り下げた願書は、最初に提出した高校に再提出することはできないので、取り下げる場合には、事前によく考え保護者や担任と相談をするようにしてください。そして、願書を取り下げる場合には、必ず担任の先生に伝え、**志願変更願**をもらい、保護者と確認しながら作成をしましょう。

進路に向けて、おすすめの本

3年生の皆さんは、進路が決まった人、これから複数校の受験を控えて気持ちが落ち着かない人など様々だと思います。そういう時は、あこがれの高校生活を想像してもうひと踏ん張りしましょう。

この本は、友愛・個性・幸福・人生など16のテーマに分けてやさしい言葉でつづられたエッセイです。

高校では、今まで以上に答えのない問題について「自分で考える」ことが求められます。進路が決まったら、卒業式までの間にぜひこの本を読んでより良い高校生活を送るヒントにしてほしいと思います。

14
歳の
君
へ
どう考え
どう生きるか

池田晶子

終わりに

3年生に向けた進路便りは今号が最終号となります。毎月一号でしたが、その月に大切な心構えや、今後の予定、進路説明会の補足説明などを掲載してきました。高校受験も残りわずかですが、最後まで決して諦めることなく志望校の合格を目標に頑張り続けてください。心より応援しています。